

目次

巻頭言 日本における時間生物学の発展を振り返る	海老原史樹文	1
第7回学術奨励賞受賞者論文		
概日行動リズムを制御する視交叉上核	中村 渉	3
第11回欧州時間生物学会若手奨励賞受賞者論文		
下垂体隆起葉における光周性シグナル分子	安尾しのぶ・Horst-Werner Korf	10
総説		
ライフサイクルに伴う概日リズム変化～成熟期：性周期の影響～	中村 孝博	16
時間認知の心理学・生理学・時間生物学的特性と精神病理		
.....栗山 健一・曾雌 崇弘・藤井 猛		23
哺乳動物の雌における生殖生理の周期性に対する概日時計の関与		
.....天野 朋子・入谷 明・松本 和也		31
不眠と糖尿病	山本 直宗・大塚 邦明・金 光宇	42
時間生物学の歴史		
時間生物学の歴史－日本編	本間 研一	48
学術集会報告		
生物リズムに関する国際シンポジウム（札幌シンポジウム）	海老原史樹文	52
「36th International Congress of Physiological Sciences （IUPS2009；国際生理学会）」参加記	時澤 健	53
日本農芸化学会シンポジウム報告～アジアの時間生物学研究： 時を刻む分子機構から疾患・栄養との関わりまで	大池 秀明	55
第16回日本時間生物学会学術大会関連		
時間生物学の発展を祈る：第16回日本時間生物学会学術大会を開催して	岡村 均	57
第16回日本時間生物学会学術大会 参加記	黒澤 元	57
時間塾印象記	吉川 朋子	59
時間塾に参加して	新井菜津美	62
海外たより		
或る海外ポスドクの体験記	名越 絵美	65
事務局報告		68
第17回日本時間生物学会学術大会のお知らせ		70
第8回（2010年度）日本時間生物学会学術奨励賞公募のお知らせ		71
2010年度JC（日本時間生物学会誌）デザインコンペの結果発表		72
執筆者プロフィール		75
会則		77
賛助会員リスト		81
執筆要領		82
編集後記		

日本時間生物学会

理事長 本間 研一

顧問 高橋 清久

井深 信男

事務局 長 柴田 重信

国際交流委員 長 近藤 孝男

将来計画委員 長 岡村 均

選挙管理委員 長 三島 和夫

評議員推薦委員 長 柴田 重信

編集委員 長 富岡 憲治

広報委員 長 重吉 康史

学術委員 長 海老原史樹文

奨励賞選考委員 長 深田 吉孝

理事

岩崎 秀雄 内山 真 海老原史樹文 大川 匡子 大塚 邦明 岡村 均

小山 恵美 近藤 孝男 重吉 康史 柴田 重信 富岡 憲治 深田 吉孝

本間 研一 三島 和夫 山田 尚登

監査委員 石田直理雄

編集委員会

安倍 博 岩崎 秀雄 内山 真 海老原史樹文 大塚 邦明 富岡 憲治

中尾 光之 原田 哲夫 藤村 昭夫 前村 浩二 三島 和夫 山田 尚登

山本 義春 吉村 崇

編集顧問

大川 匡子 小山 恵美 近藤 孝男 重吉 康史 柴田 重信 深田 吉孝

本間 研一

(50音順)